

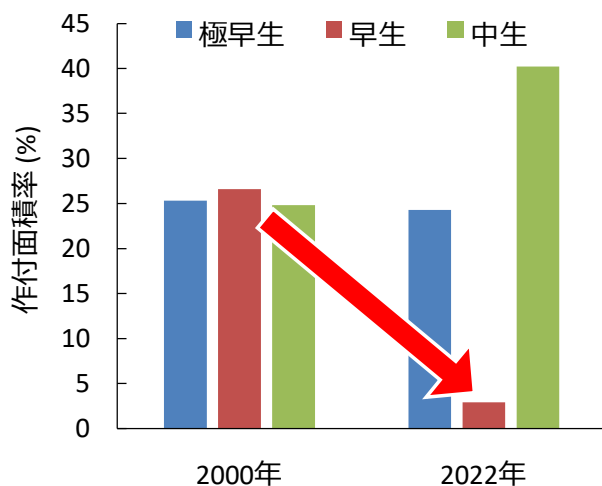
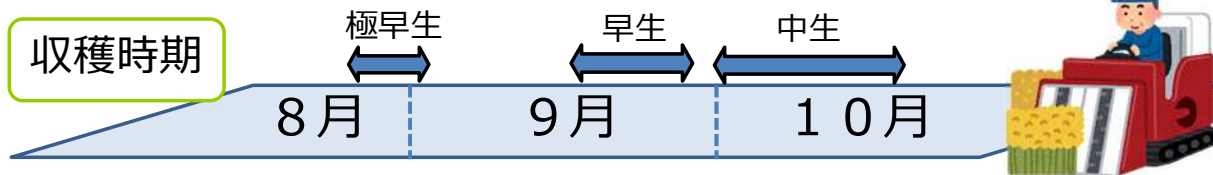


奨励品種採用候補品種 稲「愛知135号」

農業総合試験場 作物研究部

開発の目的 1

- ・ 本県平坦部の水稲は、極早生（コシヒカリ）、早生（ゆめまつり、あさひの夢）、中生（あいちのかおりSBL）の3つ熟期がある。



作期分散による
作業時間の平準化
が必要

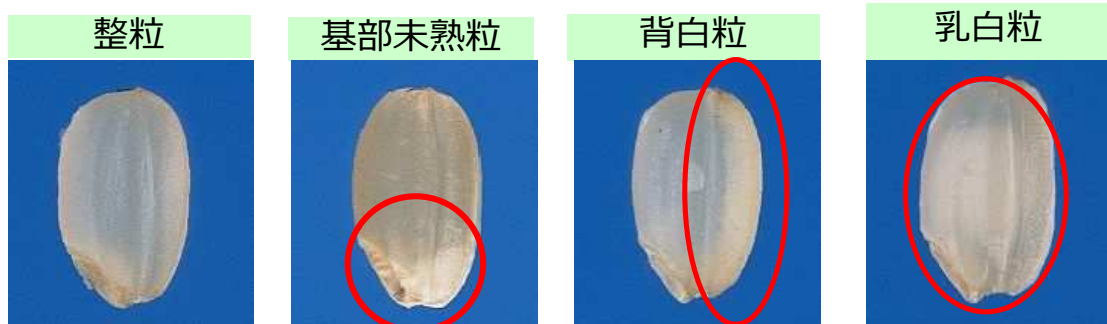


開発の目的 2

早生品種の作付減少の要因

- ・ 夏期の高温登熟障害による外観品質の低下

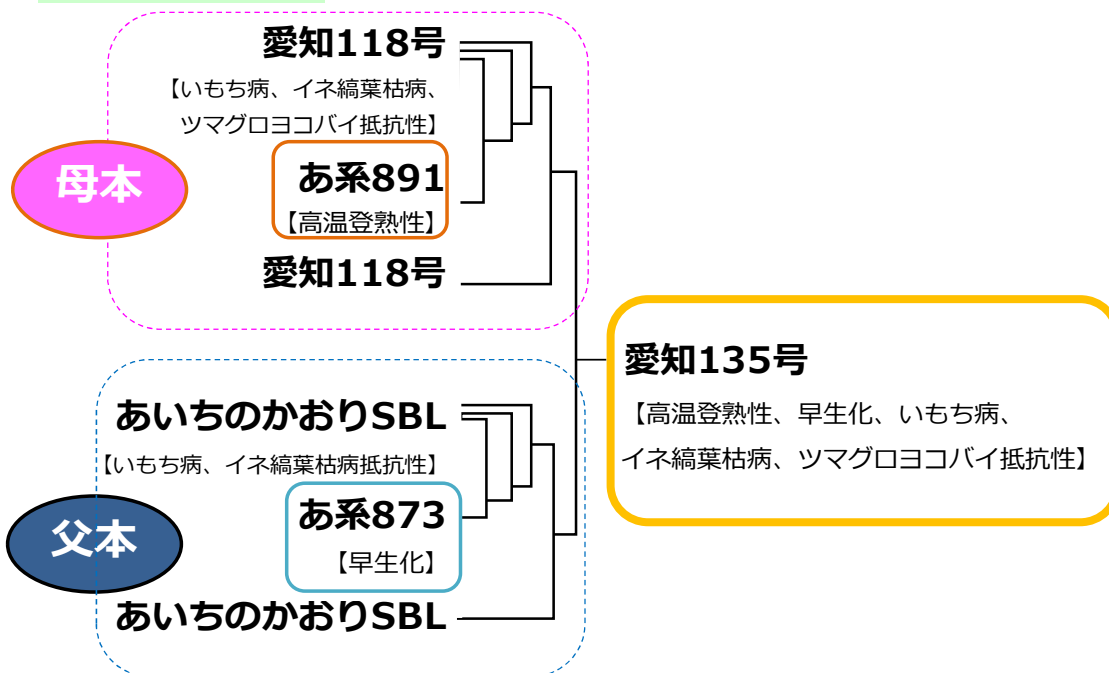
早生品種 1等米比率：ゆめまつり 19%、あさひの夢 54%（2018～2022年）



写真：農林水産省ホームページ

実需者から評価の高い「あいちのかおりSBL」(中生)を
早生化し、高温登熟耐性を付与した品種を開発

育成経過



2016年に育成開始、2020年3月に品種登録出願、同年7月に出版公表

基本調査（場内）：栽培特性

品種・系統名	出穂期	成熟期	稈長	穂長	穂数	倒伏程度	精玄米重	対照比率
	月.日	月.日	cm	cm	本/m ²		kg/a	%
愛知135号	8.10	9.15	80	21.9	418	0.9	58.8	101
あさひの夢	8.09	9.13	70	20.3	395	0.1	58.2	100
ゆめまつり	8.12	9.16	71	20.6	400	0.0	53.1	91
あいちのかおりSBL	8.17	9.25	82	20.1	409	0.6	51.6	89

- ・ 2017～2022年の農業総合試験場 場内ほ場の平均値
- ・ 倒伏：0（無）～5（甚）の6段階評価

基本調査（場内）：栽培特性

品種・系統名	玄米千粒重	外観品質	蛋白含有率	登熟温度	整粒粒比	白未熟粒粒比
	g		dry%	℃	%	%
愛知135号	23.7	4.4	7.8	27.6	73	11
あさひの夢	22.0	5.7	8.1	27.7	45	33
ゆめまつり	22.1	5.8	7.4	27.5	50	34
あいちのかおりSBL	24.5	4.5	7.6	26.9	71	15

- ・ 外観品質：1(上の上)～9(下の下)の9段階評価、5.0が1等下限、6.0が2等下限、7.0が3等下限相当
- ・ 登熟温度：出穂後20日間の日平均気温
- ・ 整粒粒比、白未熟粒粒比：穀粒判別機RGQI10A(株)サタケで測定した値

玄米品質



愛知135号

あさひの夢

現地調査

品種・ 系統名	出穂期	稈長	穂長	穂数	倒伏 程度	精玄 米重	対照 比率	玄米 千粒重	登熟 温度	外観 品質	整粒 粒比
	月.日	cm	cm	本/m ²		kg/a	%	g	℃		%
愛知135号	8.11	86	22.3	399	0.4	52.0	103	23.7	27.9	4.7	69
あさひの夢	8.09	73	20.6	397	0.1	50.5	100	21.9	27.9	6.2	47
愛知135号	8.14	89	22.6	364	1.4	55.4	102	24.0	27.6	4.1	79
ゆめまつり	8.15	77	21.2	364	0.1	54.4	100	22.2	27.5	5.5	65

・2020～2022年の平均値

- ・ **2020年：10か所** 日進市、北名古屋、犬山市、弥富市、半田市、岡崎市、刈谷市、西尾市、豊川市、農業大学校
- ・ **2021年：12か所** 名古屋市、日進市、稲沢市、犬山市、愛西市、知多市、半田市、岡崎市、刈谷市、西尾市、豊川市、農業大学校
- ・ **2022年：7か所** 名古屋市、日進市、犬山市、愛西市、半田市、豊川市、農業大学校
- ・ 倒伏：0（無）～5（甚）の6段階評価
- ・ 外観品質：1（上の上）～9（下の下）の9段階評価、5：検査等級1等相当、6：2等相当、7：3等相当

高温登熟性検定

品種・系統名	基準	出穂期	登熟温度	整粒 粒比	白未熟粒 粒比	判定
		月・日	℃	%	%	
愛知135号		8.20	28.6	71	7	○
あいちのかおりSBL		8.27	29.1	57	25	△×
あさひの夢		8.21	28.6	51	25	△×
基準 品 種	なつほのか	○△	8.20	28.6	48	13
	日本晴	△	8.20	28.6	57	15
	コシヒカリ	△×	8.15	28.3	43	24
	彩のかがやき	×	8.18	28.4	34	40
	さとじまん	×	8.18	28.4	37	34

- ・ 穀粒判別機RGQI10A (株サタケ)による測定
- ・ 登熟温度：出穂後20日間の日平均気温
- ・ ○：強、○△：やや強、△：中、△×：やや弱、×：弱

病害虫抵抗性

病害虫抵抗性	愛知135号	あさひの夢	ゆめまつり
葉いもち	△	△	△
穂いもち	△	○△	○
イネ縞葉枯病	○	○	○
ツマグロヨコバイ	○	×	○
セジロウンカ	×	×	○

- ・ ○：強、○△：やや強、△：中、△×：やや弱、×：弱
- ・ ただしイネ縞葉枯病、セジロウンカは ○：抵抗性有、×：抵抗性無

食味評価

大型搗精試験・食味試験

品種・系統名	大型搗精試験			食味
	完全粒	粉状質粒	砕粒	総合
	%	%	%	
愛知135号 (弥富市)	97.6	1.3	1.0	3.22
愛知135号 (刈谷市)	96.2	1.0	2.8	3.10
あさひの夢 (刈谷市)	91.6	3.4	4.9	3.00

・大地の風を基準、総合：5（優れる）～1（劣る）

炊飯加工試験

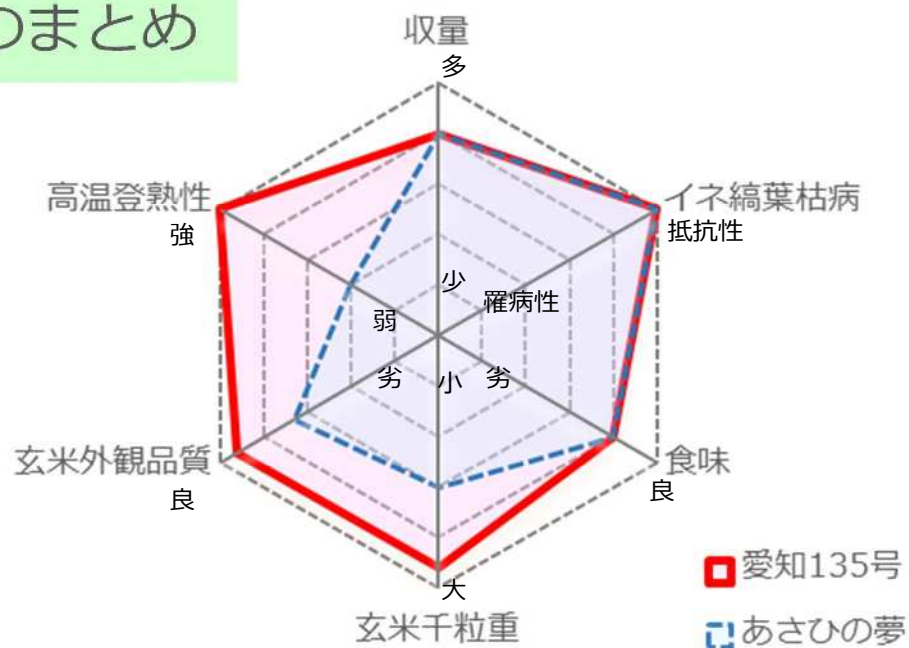
品種・系統名	白米		酢飯	
	総合	炊増え率	総合	炊増え率
		%		%
愛知135号	2.93	234	3.00	227
あいちのかおりSBL	3.00	237	3.00	224

・あいちのかおりSBLを基準、総合：5（優れる）～1（劣る）

いずれも、あいち経済連が評価



特性のまとめ



「愛知135号」は「あさひの夢」に比べ高温登熟性に優れるため、玄米外観品質が優る。玄米は大粒。



まとめ

- ・「愛知135号」は高温登熟性に優れるため、高温年でも品質が低下しにくい。
- ・大粒で食味評価は「あいちのかおりSBL」と同等。



「愛知135号」の奨励品種採用により

- ・早生熟期の作付面積を増やすことで、作業分散が可能。
- ・高温年でも品質が安定。
- ・「あいちのかおりSBL」と同等の食味評価の米を消費者に供給することができる。